

YUJI OHNO & LUPINTIC SIX LUPIN JAZZ LIVE

大野雄二 &
ルパンティックシックス
「ルパンジャズライブ」

ゴージャスで迫力あるパフォーマンス！
ルパンサウンドを極上のアレンジで聴かせる、
スタイリッシュなジャズライブ！

2019年
7月3日[水]

開場/18:30 開演/19:00

札幌市民ホール 札幌市中央区北1条西1丁目

3月22日金
チケット
発売開始!!

全席指定 一般 5,200円 | 学生 2,000円 | ペア 9,800円 [前売りのみ]

【未就学児入場不可】※ベア席・学生席の前売りは道新プレイガイド及び市民交流プラザチケットセンターのみ。※学生席は高校生以下が対象となります。当日は引換券とご本人が確認できる学生証をお持ち下さい。※ベア席の当日販売はございません。

主催：道新スポーツ、エフエム北海道、STV札幌テレビ放送、道新文化事業社 後援：パップ、bandwagon
制作協力：トップシーン札幌

©モンキー・パンチ/TMS・NTV

ご購入
お問い合わせ

道新プレイガイド：0570-00-3871

札幌市中央区大通西3丁目道新本社1F(10:00～18:00日曜定休)

詳しくは道新プレイガイド
ホームページをご覧ください。

道新プレイガイド

<https://doshin-playguide.jp/>

検索

メルマガ会員
募集中



Yuji Ohno & Lupintic Six

「ルパン三世」音楽の生みの親・大野雄二が、2016年3月23日に結成したジャズ・バンド。10年間活動した、2006年結成の「Yuji Ohno & Lupintic Five」を前身としている。

メンバーには、初代「YOU & THE EXPLOSION BAND」からDr:市原康、Eb: ミッチー長岡が、前バンド「Yuji Ohno & Lupintic Five」からはTp: 松島啓之、Sax: 鈴木央紹、Gt: 和泉聡志が参加。更に若手のH.Org: 宮川純を加えた7人編成で、おなじみのルパンサウンドをお届け!!



大野雄二 (ピアノ)

静岡県熱海市出身。小学校でピアノを始め、高校時代にジャズを独学で学ぶ。慶應大学在学中にライト・ミュージック・ソサエティに在籍。藤家虹二クインテットでJAZZピアニストとして活動を始める。その後、白木秀雄クインテットを経て、自らのトリオを結成。解散後は、作曲家として膨大な数のCM音楽制作の他、「犬神家の一族」「人間の証明」などの映画やテレビの音楽も手がけ、数多くの名曲を生み出している。

リリシズムにあふれた、スケールの大きな独特のサウンドは、日本のフュージョン全盛の先駆けとなった。その代表作「ルパン三世」「大追跡」のサウンド・トラックは、70年代後半の大きな話題をさらった。

近年は作曲活動としては「ルパン三世」とNHKテレビ「小さな旅」に絞り、再びプレイヤーとして活動を開始。大野雄二トリオでの活動に加え、2006年にYuji Ohno & Lupintic Fiveを結成し精力的な作品リリースを続け都内ジャズクラブから全国ホール公演、ライブハウス、ロックフェスまで積極的にライブを行う。

2016年にはメンバー編成を新たに、Yuji Ohno & Lupintic Sixを結成、その勢いは止まらない。

市原康 (ドラム)

1950年3月生まれ。1969年早稲田大学在学中、活動に入る。1975年渡米。約一年間、日本人グループ「BROWN RICE」と共に活動後、帰国。その後ジャズドラマー/スタジオミュージシャンとして、数多くの音楽家達から信頼され、多数のレコーディング、ライブ演奏、コンサート、TV出演などの活動を続け、現在に至っている。

東京音楽大学の作曲科の客員教授として後進の育成にも尽力。また演劇集団「黒鯛プロデュース」にて芝居をする役者としての顔もある。

ミッチー長岡 (ベース)



1949年11月7日生まれ。'78年、芳野藤丸、大谷和夫、山木秀夫らと『One Line Band』結成。

翌年バンド名を『SHOGUN』に変更。テレビドラマ「俺たちは天使だ!」のアルバム「SHOGUN」「男たちのメロディー」、『探偵物語』のテーマ曲「Bad City」等、合計3枚のアルバム、5枚のシングルをリリースする。

'83年には斎藤ノブ、松原正樹、島村英二、新川博、浜田良美、池内与詞古、等と『AKA-GUY』を結成、ライブ活動を行い、'86年にはアルバム「AKA-GUY」をリリース。'97年にSHOGUNは再結成（一部メンバーは異なる）し、シングル2枚とアルバム1枚をリリース。

松島啓之 (トランペット)



1967年11月17日神奈川県藤沢生まれ。高校卒業後、88年～91年までの二年半ポストンのパークリー音楽大学に留学。帰国後、ハードバップ色の強いトランペツトスタイルで各方面の注目を集める。その後、日野元彦、峰厚介、本田竹廣、小林陽一&グッドフェローズ等のグループで活躍。過去に5枚のリーダーアルバムをリリース。最新作はdedicated to you(Mock Hill records)。

現在は自己のカルテットの外に大野雄二&ルパンティックシックス、熱帯ジャズ楽団などのバンドで活躍中。

鈴木央紹 (サクソ)



1972年11月22日大阪市生まれ。現在、自己のリーダーバンドの他、原大カグループ、原朋直グループ、土岐英史バンド等に参加。また、青紀ひかりやWoong San等のCDプロデューサーワークや楽曲アレンジで、「スタジオ協会録音賞」や「ゴールドディスク賞」を受賞するなど、高い評価を受けている。

そのほか数々のセッション、レコーディング、近藤房之助やZARDのサポート等、参加アルバムは100枚を超え、ジャンル問わず幅広く活動中。

和泉聡志 (ギター)



1978年千葉県生まれ。10代、自身のトリオ、佐藤帆Sax、洲野繁雄Sax等のグループに参加。20代、浅川マキ、オルガン奏者のkankawa

率いるkankawa122等のGroupに参加し、様々なレコーディングを経験。大野雄二率いるモンスターバンド「Yuji Ohno & LUPINTIC 5」での10年の活動を経て2016より「Yuji Ohno & LUPINTIC 6」で活動開始。

宮川純 (ハモンド・オルガン)



1987年生まれ、愛知県出身。2009年、21歳でデビュー・アルバム「Some Day My Prince Will Come」をVictor Entertainment

(JVC)よりリリース。黒田卓也、石若駿など現在最注目のミュージシャンらを擁し、Jazzをベースにしながらも様々な要素を取り入れた意欲的な音作りで「日本のジャズ新時代を告げる重要作」と評される。

その他、佐藤竹善、土岐麻子、Zeebraらの作品のレコーディングなどにも幅広く参加。多様な鍵盤楽器を同等に扱える柔軟な音楽センスと確かなテクニックで縦横無尽に駆け回る新鋭ピアニスト、オルガニスト、キーボーディストである。

チケット取扱い

■ 道新プレイガイド ☎0570-00-3871 <https://doshin-playguide.jp/>

■ チケットぴあ ☎0570-02-9999 [Pコード:145-740]

■ ローソンチケット ☎0570-084-001 [Lコード:11732]

■ 市民交流プラザチケットセンター (北1西1 市民交流プラザ2階)

■ セブン-イレブン 店内マルチコピー機

※ご購入方法によって手数料がかかる場合、座席をお選びいただけない場合がございます。詳しくはお買い求めの店舗でご確認ください。